



令和 3 年度 事業計画

創立以来、半世紀を超えた歴史ある楽団として、交響管弦楽による音楽芸術の普及向上を図り文化の発展に寄与するため、小泉和裕音楽監督のもと、公演内容の充実を図り、次のような演奏事業活動を行う。

なお、令和 3 年度も新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、各種ガイドラインを踏まえながら、事業計画に基づきそれぞれの事業を実施する。

1 演奏事業

(1) オーケストラ演奏事業

ア 定期演奏会 27 回

内外の著名な指揮者・ソリストを招き、楽団のさらなる技術向上と音楽芸術の発展を目指して定期演奏会を開催する。

愛知県芸術劇場においては「スペシャリティ」シリーズと題し、出演者の得意とする演目を集めた定期演奏会を 11 回 22 公演開催する。

日本特殊陶業市民会館では市民会館名曲シリーズとして、「リクエスト・コンサート」や「三大協奏曲」など趣向を凝らした演奏会を 5 公演開催する。

イ 巡回演奏会 9 回

地方自治体等の依頼により、愛知県内外の市町村において開催する。

ウ 移動音楽教室 36 回

未就学児及び小・中学生、高校生を対象に音楽鑑賞教室を開催する。

エ 特別演奏会 16 回

「しらかわシリーズ」、「豊田市コンサートホール・シリーズ」、「第九演奏会」を 2 公演ずつ開催するほか、恒例となっている「クリスマス・スペシャル・コンサート」、「東京特別公演」などを開催する。また、新たに小・中学生とその保護者を主な対象とし、若年層へのオーケストラの鑑賞機会を増やすため「こども名曲コンサート」をスタートさせる。さらに障がいのある方などを対象とした「福祉コンサート」の開催を検討する。

オ 依頼演奏会 21 回

企業・団体等からの依頼により開催する。

合 計 109 回

(2) アンサンブル（小編成の室内楽）事業等

多くの事業を中止した令和 2 年度に続き、令和 3 年度も新型コロナウイルスの感染状況を注視し、各事業の開催可否を検討していく。

ア サロンコンサート・ロビーコンサート

音楽プラザの施設を利用した「サロンコンサート」を開催するほか、定期演奏会の開演前に、演奏会場のホワイエにおいて「ロビーコンサート」を開催する。

イ まちかどコンサート

市民が集まる場所で、より名フィルが親しまれるよう開催している「まちかどコンサート」を、名古屋市主催のイベントなどと連携して実施する。

ウ 依頼室内楽演奏会

企業や団体等からの依頼によるアンサンブルの演奏活動を実施する。

エ 公開リハーサル

市民との交流を深め名フィルへの認知度を高めるため「公開リハーサル」を開催する。

オ 楽員講師派遣事業

小・中学校に楽員を講師として派遣し、演奏とともに音楽の魅力などを伝える。

カ 名フィルの日

ファン感謝デーとして、楽員による一日限りのアンサンブル・マラソン・コンサートなどを実施する。

2 音の向上基金事業

オーケストラ演奏事業の充実を図るため、「音の向上基金」を活用して、海外から優秀な指揮者、ソリストなどの招聘を行う。

(1) 指揮者の招聘

現代最高の音楽家の一人であるハインツ・ホリガーの3回目の招聘に加え、ジョン＝クロード・カサドシュ、ハンスイェルク・シェレンベルガーを招聘する。

(2) ソリストの招聘

世界最高峰のギタリストであるカニサレスに加え、ピアニストのトーマス・エンコ、アンドレイ・コロベニコフを招聘する。

【参考：音の向上基金の状況】

(単位：千円)

元年度末残高	2年度中の支出見込	2年度中の収入見込	2年度末残高見込
145,987	6,115	0	139,872

3 エール基金事業

楽員の演奏技術の向上を図るため、「エール基金」を活用して、楽器の購入資金及びリサイタル活動の必要資金を貸し付ける。

4 名フィル魅力向上事業

(1) 海外公演準備

姉妹都市をはじめとしたヨーロッパでの海外公演の開催（令和4年度）に向けた調整などの実施。

(2) 吹奏楽クリニック

市内・県内で吹奏楽に取り組む中学・高校生への演奏指導を実施。

(3) プレミアムコンサート

名古屋市内の歴史的建造物を活用したアンサンブルコンサートを開催。

5 音楽のまち金山プロジェクト

(1) ホームタウンコンサート

金山駅コンコース及び周辺エリアにおいてフル・オーケストラやアンサンブルによるコンサートを開催。

(2) 金山駅を中心とした広報

駅構内などで名フィルの知名度向上を図った広報をはじめとした積極的な音楽広報を展開。